

庄原市『子どもたちと多世代の集いの場』整備基本計画（案）に対するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

令和6年9月
庄原市企画振興部企画課

1. 意見募集の概要

- (1) 公表の場所 市ホームページ
- (2) 意見の募集期間 令和6年7月29日（月）から令和6年8月13日（火）
- (3) 提出件数 9名（9件）
- (4) 提出方法 電子メール等：7件 FAX：1件 郵送・持参：1件

2. 提出された意見の概要とそれに対する市の考え方

NO	意見等の概要	市の考え方
1	(1) 少子高齢化や人口減少対策としては、0歳から2歳までの保育料を無償化した方が、子育て支援には有効ではないかと思う。 市内には遊具がある公園や施設が少ないと感じている。	「子どもたちと多世代の集いの場」(以下「集いの場」といいます。)は、子育て世帯への支援という目的だけでなく、子育て環境の充実のほか、主目的ではございませんが、「食彩館しょうばらゆめさくら」などの周辺施設との相乗効果による賑わいの創出や交流・関係人口の創出なども含めた、人口減少対策としての取組として進めております。 「市内に遊具がある公園や施設が少ない」というご意見につきましては、「集いの場」の検討にあたり実施したヒアリング調査や市民の皆さんからのご提案、子育て世代へのアンケートなどにおいて、同様のご意見やご要望を数多く頂戴しており、目的に沿った施設となるよう、事業を進めてまいりたいと考えております。 ご提案いただきました「0歳から2歳までの保育料の無償化」につきましては、ご意見として承り、関係部署と共有させていただきます。
2	(1) 水害等の危険が無い地域であることの根拠を示してほしい	上野総合公園エリアの庄原市防災マップを追加しました。
	(2) 公園付近(高台)のブナ等を伐採し、大型遊具を設置することは、上野池方面の景観を損なうのではないか。	お示した基本計画(案)において、ブナ等の森林を伐採して整備するような想定はございません。
	(3) 土地を切り開いて駐車場を拡張しても人が増えるというのではなく、工事の騒音や環境破壊につながると思う。	土地を切り開くことや、高台の開発などを行うことは想定しておりません。
	(4) 日除けエリアを用意しても人が来ないし、維持できないと考える。また、キッチンカーは、都会では日常的であるが、田舎では割高感もあると思う。	集いの場の整備にあたり実施したヒアリング調査では、近年の猛暑に対応した日除けを望むご意見が多く寄せられており、また、このような設備があることで、より利用しやすい施設となることや利用者が増加することが見込まれると判断しております。 また、近年のイベントではキッチンカーでの出店も多数に上っており、様々なイベントに備えてキッチンカーが来場できるエリアを確保することを目的としております。
	(5) 現状のままでもよいのではないか、新札の使える自動販売機の整備をしたらと思う。	ヒアリング調査等により、自動販売機を充実してほしいというご意見を多数いただいておりますので、ご意見として承り、検討させていただきます。
3	(1) 独創性があり、将来の成人した子供たちのことを考えた施設にするべきだと思う。	基本計画(案)では、「既存公共施設との積極的な連携による効果的な施設整備」を基本理念の1つに掲げており、公共施設の維持管理に係る費用負担を抑えるといった観点からも既存の施設を活用することとしております。 将来にわたり、より良い子育て環境や賑わい創出につながり、市民の皆さんが魅力を感じていただけるような整備を進めてまいりたいと考えております。

NO		意見等の概要	市の考え方
4	(1)	他市と比べて複合遊具のある公園が少なく、有料の公園や市外の公園に出向いているので、市内に乳児や体幹の弱い子でも遊べ、木陰のある公園があれば子育て世代は助かると思う。	様々なニーズに応えられるよう、一例として誰もが遊ぶことのできるような包摂的な遊具(インクルーシブ遊具)の導入も検討しております。 また、木陰(日除け)につきましても、ヒアリング調査の結果等を踏まえ、皆様のご要望に沿えるよう、整備を検討してまいります。
5	(1)	事業の必要性、有用性など事業内容について十分に議論するため、審議前に市民に議案を示し、市民の意見を聞く時間を取り、丁寧な審議ができるように手順の改革をしてほしい。	「集いの場」の整備につきましては、子育て中の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんにご意見を伺い、前向きなご提案等も数多くいただき、また、市民の皆さんとの意見交換の場におきましても、同様の意見をいただいております。 そうしたことを踏まえ、市議会へもお諮りし、この度の基本計画(案)をパブリックコメントの実施という形でご意見をいただくこととしたものです。 ご指摘にございます市民の意見を聞く時間の確保や、丁寧な審議手順等は重要であると認識しており、今後も市民の皆さんへの情報提供や意見聴取に努めてまいります。
	(2)	一か所に高額な施設を整備するより、各地域に分散した方が利用者が多くなり、目的に沿ったものになると思う。	各地域での施設整備の必要性や事業効果等を整理し、地域の意見などを踏まえて、整備を検討してまいります。
	(3)	永末小学校の教育環境整備問題については、教育条件整備の上で最重要かつ最優先課題であり、早急に取り組んでほしい。	ご意見として承り、関係部署と共有させていただきます。
6	(1)	周辺にゆめさくらなどがあるが、一体的に利用したいと思えるほどの魅力的な施設ではないので、お金をかけるのであれば市外からもしっかりと誘客すべき。 遊具、公園全体に独自性や庄原らしさを感じられるものであるべきだと思う。	集いの場の利用者については、市民に限らず、多くの皆さんに施設をご利用いただきたいと考えています。 また、庄原の魅力を感じていただけるよう、周辺施設である「食彩館しょうばら ゆめさくら」や「桜花の郷 ラ・フォーレ庄原」との連携を図ることで、施設間の往来による、更なるにぎわいを創出につなげてまいります。 遊具の独自性や遊具を含めた公園全体のデザインにつきましては、独自性・庄原らしさを感じられる施設となるよう、検討を進めてまいります。
	(2)	現在計画中の公園と備北丘陵公園のすみわけはどのように行うのか。アンケートや意見集約で、親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい、親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい、という答えについては、すべてが新しく作ってほしいという意味合いではないと思う。	国営備北丘陵公園は、原則、有料の施設であり、冬季のイルミネーションや多様な誘客イベントの実施といった国営公園ならではの魅力も有しております。 「集いの場」につきましては、利用者が気軽に誰でも利用していただける施設を目指し、整備を進めていくこととしております。
	(3)	子どもが圧倒的に少なくなるなかで市民向けに大規模公園を作る費用対効果、市外から誘客の見込みを考え、都市部で求められている自然体験や田舎体験を踏まえ、庄原らしさを生かした公園整備をすべきだと思う。	「集いの場」につきましては、子育て世代をはじめ、誰もが気軽に集い・憩うことのできる場として整備することにより、多様な交流の促進や、心から安心して子育てができる環境の構築により、周辺施設との相乗効果による賑わいの創出、交流・関係人口の増加が見込まれるものと判断しております。 本市の魅力である豊かな自然に囲まれた環境の中で、心地よさを感じられる公園をめざして整備を進めてまいります。
	(4)	遊具エリアと大型遊具エリアが離れすぎていて、保護者の目が行き届かない可能性もあり、防犯面でも不安を感じる。	今後、詳細な設計を踏まえ、より良いものに仕上げていくこととしており、安心して安全な魅力ある施設となるよう、遊具の配置等も含めて整備を進めてまいります。
	(5)	公園を整備した後について、メンテナンス、内容のパワーアップ、市民からの要望による新たな設備の整備など、魅力的に進化させていくことについても考えるべきである。	長期にわたり安全に、多くの利用者から親しまれる施設として運営できるよう、また、様々な社会情勢の変化にも対応が可能な公園となるよう、管理運営を検討してまいります。
	(6)	公園周辺の整備はどのように考えているのか。ゆめさくら、上野池周辺など一体的に魅力あるエリアにしたいといけなのでは。	整備候補地の選定にあたっては、周辺の施設において、食事を楽しみ、癒しや寛ぎを感じることのできる最適地として、「食彩館しょうばら ゆめさくら」や「桜花の郷ラ・フォーレ庄原」が隣接する「上野総合公園」を候補地としました。 この整備をにぎわい創出の契機とし、周辺施設一体の環境整備につきましても検討を進めてまいります。
	(7)	本来であれば、図書館はもっと多世代が集ってもいい場所だと思うし、子育て世帯は気軽に利用したい場所だと思うので、文化的な施設として、図書館のリニューアルを考えてほしい。	ご意見として承り、関係部署と共有させていただきます。

NO		意見等の概要	市の考え方
7	(1)	外で遊ぶのは暑さ的にも危険を感じることも多く、遊具もかなり熱くなっていることから公園や外で遊ぶという選択肢を除外してしまう。また、高齢の方にとっても外で活動される機会も減るのではないかと思うので、気候に影響されず一年通して快適にすごせたり、遊べる室内施設が良い。	<p>屋内施設の必要性につきましては、市民の皆さんへのヒアリング等でも、暑い日や雨の日などに需要があるというご意見をいただいております。</p> <p>現在、具体的な屋内施設の想定はありませんが、ご意見として賜り、今後において検討材料の一つとさせていただきます。</p>
	(2)	室内施設で様々な教室、体験(体操教室、ヨガやエアロビクス、ダンス教室、高齢の方の筋力維持を目的とした教室など)ができる大きめの室内施設があれば交流が増えると思う。	<p>現在、新たに大規模な建物を整備することは想定しておりません。</p> <p>一方で、屋内施設のニーズが高いことも把握しており、他施設の活用も含め、引き続き検討を進めてまいります。</p>
	(3)	自然、特に山が豊かであるという庄原の特徴を活かした施設として、ボルダリング設備があると良いと思う。ボルダリングは、運動不足解消につながり幅広い年代ができるスポーツであり、庄原の山の魅力にもつながる、話題性があるスポーツだと思う。	本市の魅力を活かした施設整備、特にボルダリング設備についてのご意見につきましては、安全性、維持管理等の観点も踏まえつつ、今後において検討材料の一つとさせていただきます。
8	(1)	第1次産業の充実と学校へ行けない未成年対象の施設の充実が必要と思う。	ご意見として承り、関係部署と共有させていただきます。
9	(1)	整備基本計画(案)の内容について、利用者数や利用者の属性、施設の維持管理と運営に係る経費や運営形態などの情報が示されていない。	<p>基本計画(案)の内容については、集いの場の整備に向けて、規模や設置場所といった施設の機能等について方向性を定めるものとしております。利用者につきましては、市民に限らず市外からの誘客も想定しており、できるだけ多くの皆さんに施設をご利用いただきたいと考えております。</p> <p>管理運営につきましては、利用者の利便性、遊具の安全性の確保などを検討し、適切な施設の維持管理を行うよう、今後において調整してまいります。</p>
	(2)	遊具とウッドデッキの定期的な点検・整備には相当な経費が必要である。	公共施設の維持・管理には、相応の経費が必要であり、遊具等の点検・整備に係る経費については、施設の長寿命化、維持管理の効率性、将来の改修・更新への対応など、将来的な維持管理経費を考慮し、整備を進めてまいります。
	(3)	今後、他の公共施設の修繕や更新もあって、財政需要が増大していくことは避けられない状況のなかで、管理運営に係る経費を明らかにする必要がある。	管理運営に係る経費につきましては、今後、詳細な設計を踏まえ精査していくこととしております。
	(4)	本計画の目的が正当か、目的が正当であるとして手段が合理的であるかを検証することができない。	<p>子育て中の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんのご意見を基に、整備の構想を進めており、また、市民の皆さんとの意見交換の場におきましても、同様のご意見をいただいております。</p> <p>そうしたことを踏まえ、市議会へもお諮りし、基本計画(案)をお示ししていることから、今後も多くの方々が集い、楽しむことのできる場の設置の必要性を十分判断し、検討を進めてまいります。</p>
	(5)	本計画が少子化・人口流出という本市の課題解決に資するものか、施設の「利用予測」と「管理運営」に係る情報(算出根拠と具体的な数値)の開示が必要である。	<p>市民に限らず市外からの誘客も想定しており、できるだけ多くの皆さんに施設をご利用いただきたいと考えております。</p> <p>また、管理運営につきましては、利用者の利便性、遊具の安全性の確保などを検討し、適切な施設の維持管理を行ってまいります。</p>
	(6)	住民の意見が計画に反映されるよう、入札・契約手続を留保し、計画の精査と住民への説明が必要である。	<p>基本計画(案)に掲載している整備スケジュールは、パブリックコメント実施前において現時点で想定されるスケジュールをお示ししております。</p> <p>この度のパブリックコメントにおけるご意見も踏まえ、基本計画を早期に調製し、公表してまいります。</p>